

(別紙5)

整理番号 2018P-201
補助事業名 平成30年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福法人 清恵会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

特別養護老人ホームのご利用者の生活環境は、基本的には施設建物内部での同じフロアでの生活となるため、外出は、施設のイベント的な外出支援しかない状況となっています。また、一日中同じフロアにいると視覚まで受け身となり、同じ物・ことだけ見えるため、無味乾燥な日常になりがちです。

そのため、車いすに対応した福祉車両を整備することにより、特別養護老人ホームにおいては、積極的に外出支援が行われることや、何気ない外出を行うことを、日常生活の中に定着させます。春の訪れや、短い夏を屋外で楽しみたいという気持ちに応え、施設での生活をより豊かなものにします。

また、デイサービスセンターの送迎においては、冬は降雪により頻繁に渋滞するようになるほか、ご利用者の車の乗り降りにも時間がかかるようになりますが、福祉車両の増車により、ご利用者にストレスをかけず、冬季もスムーズな送迎を行います。

(2) 実施内容

移送車3 [車いす仕様(リフト式)]

(<http://www.seikeikai.server-shared.com/san-you/boshu-osirase/osirase/xin-siifu-zhi-che-liang-wodao-ru-simasita/>)



車両側面

(別紙5)



車両背面



リフト装備

2 予想される事業実施効果

特別養護老人ホームにおける外出レクは、連日の降雪のために車いすでの散策は難しくなりましたが、車窓から街並みを眺めたり、公園で記念撮影をしたりすることで、入居者や家族から職員の想像を超える好評を得ることができました。今後の継続的な外出レクの実施、特に春や秋の行楽時期での実施について、確かな手ごたえを感じています。

外出を求める高齢者の気持ちに応え、施設での生活がより豊かなものになり、また、そうした成功体験が施設の職員の「やりがい」や「楽しみ」につながり、モチベーションがアップすることを期待しています。

デイサービスセンターでは、車両の純増によりスムーズな送迎が可能になりました。今後も、特に渋滞しがちな冬季の送迎において、最大限に活用していきたいと考えています。

(別紙5)

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

施設広報誌「三陽新聞」

(<http://www.seikeikai.server-shared.com/san-you/boshu-osirase/osirase/san-yang-xin-wen-9/>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福法人 清恵会（シャカイフクシホウジン セイケイカイ）

住 所： 〒874-0842

大分県別府市大字鶴見字前田1725番地

代 表 者： 理事長 長浦文夫（リジチョウ ナガウラフミオ）

担 当 部 署： 本部（ホンブ）

担 当 者 名： 参事 八塚桂介（サンジ ヤツヅカケイスケ）

電 話 番 号： 050（3335）5520

F A X： 046（236）0002

E - m a i l： zuka-pc@nifty.com

U R L： <http://www.seikeikai.server-shared.com/san-you/>